

瀬戸内



『し・ま・の・音楽祭』2025

2025年9月10日(水)~9月23日(火祝)

~向島・因島・生口島・弓削島・大崎下島・岡村島・大三島・伯方島・大島・今治~

～目次～

ご挨拶	p.2～p.4
ご祝辞	p.5～p.6
『創る音楽祭』について	p.7～p.8
瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』について	p.9
文化を呼び込める地域を目指して	p.10
『し・ま・の・音楽祭』2025公演一覧	p.11～p.12
演奏会の楽しみ方	p.13～p.16
♪『し・ま・の・室内楽』(弦楽四重奏)プログラム	p.17～p.18
♪『し・ま・の・室内楽』(ピアノ三重奏)プログラム	p.19～p.20
♪『し・ま・の・室内楽』特別公演プログラム	p.21～p.22
公開リハーサルについて	p.22
『し・ま・の・室内楽』出演者プロフィール	p.23～p.24
♪『し・ま・の・オーケストラ』演奏会プログラム	p.25～p.30
チケット販売	p.31
広告	p.32～p.34

～ご挨拶～

本日は瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』2025にご来場いただき誠にありがとうございます。

「“しま”で生演奏が聴きたい」という声をきっかけに2013年から企画を続けてきたこの音楽祭も、ついに節目となる10回目を迎えました。無料開催で雨の中にもかかわらず超満員だった第1回。入場料を500円にしたところ晴天にもかかわらずお客様が半分になった第2回。なるほど外部から文化企画がやってこれないわけだ、と思いました。しかし同時に、地域に文化がやってきて子どもたちの触れる機会が増えることを強く望む方もたくさんいらっしゃったのです。そこで、「その土台づくりには10年はかかるだろうけど、やってみよう」と、継続して企画する覚悟を決めたのでした。

その後、公演を心待ちにしてくださる声は年ごとに大きくなり、また、たくさんの方にサポートいただけるようになりました。これは必ず地域の文化の豊かさにつながっていくと信じています。様々な形でご協力いただきました皆様に、心より御礼申し上げます。

ご来場の皆様におかれましては、この音楽祭に限らず、何かが地域にやってきたときにはぜひ積極的に足を運んでいただけますよう、お願い申し上げます。それでは、今日ここで生まれる、ここでしか味わえない音楽を、ごゆっくりお楽しみください。

瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』実行委員長 豊嶋博満



豊嶋博満（ヴァイオリニスト、ヴィオリスト、指揮者、作編曲家）
大阪府箕面市出身。上智大学総合人間科学部心理学科卒業。東京・大阪を拠点にヴァイオリン・ヴィオラ奏者としてクラシックを中心に幅広いジャンルで活躍。各地でオーケストラや吹奏楽の指揮指導も行っている。ヴィオラをライナー・モーク、升谷直嗣、故川崎和憲の各氏に、指揮を野口芳久氏に師事。一般社団法人アマービレフィルハーモニー管弦楽団アソシエイトプレーヤー。2013年より瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』主宰。今治市教育文化スポーツ功労賞受賞

本日は瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』2025にご参加、ご来場いただき誠にありがとうございます。当音楽祭は、「島で生の音楽を聴きたい」という声と、若くて優秀な音楽家の方にオーケストラをバックにソロ演奏の機会を持っていただきたいといった趣旨から活動を始めさせていただきました。2013年に第1回を開催させていただいてから、今年で第10回を迎えることができました。ありがたいことに年々オーディションご応募の方、オーケストラ参加ご希望の方、来場されるお客様も増えてきており、これも皆様方の温かいご理解とご支援のお陰と感謝しております。この場をお借りして御礼申し上げます。地域に音楽文化が根付くことに微力ながら貢献できれば幸いに存じます。また、音楽活動を通じて人と人とのつながりが広まり、それが世界の人々の平和と幸福に少しでも貢献できたらと祈っております。それでは、本日の演奏をお楽しみください。

一般社団法人『創る音楽祭』 理事 猪原 淳

～ご挨拶～

瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』2025 へのご参加、ご来場、誠にありがとうございます。今年で10回目となるこの音楽祭は、しまの年間の行事の一つとなっています。文化のあふれる、たくさんの方に来ていただける地域にしていきたい私たちにとって、このような取り組みを継続していただけることは大変嬉しく、毎年微力ながらお力添えして参りました。この音楽祭の発展とともに、地域の文化がますます盛んになり、地域振興に寄与するものとなっていくことを期待しています。はるばる島まで演奏をしに集まってくださったオーケストラの皆さん、なかなか橋を渡って聴きに行けない私たちのために各島を巡って演奏を届けてくださる音楽家の皆さん、企画を続けていただいている音楽祭実行委員会の皆さん、また、ご尽力を賜りました地域の皆様、関係者の皆様に深く御礼申し上げます。

しまなみ地域活性化推進協議会 会長 矢野 都林

本日は『し・ま・の・室内楽』特別公演にご来場いただきまして、誠にありがとうございます。昨年に引き続き、さらに幅広い年代の方々が生の音楽に触れる機会となることをたいへん嬉しく思います。今年10回目を迎える音楽会として続いているということは、ひとえに演奏家の皆様と実行委員会の『しま』に音楽を届けたいという熱い思いからなのだと感じます。すぐ目の前で、手の届きそうな場所で、一体感を感じる演奏を楽しむことができる。これは『しま』ならではの贅沢ではないでしょうか。最後になりますが、快く演奏をひきうけていただきました関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

上島町教育委員会 教育長 清水 伸

昨年に続き『し・ま・の・音楽祭』特別公演をお迎えすることができまして、大変喜んでおります。殊に主宰の豊嶋博満さんにはお忙しい中、出演者や各会場との打ち合わせ等、多方面にわたり大車輪のご奮闘で本当に頭が下がります。暑い中『し・ま・の・音楽祭』のために全国各地から集まってくださる音楽家の方々のエネルギーには驚くばかりですが、今年も感謝して生演奏を楽しませていただきます。ありがとうございます。

尾道市重井公民館 館長 村上 隆志

『し・ま・の・音楽祭』2025 特別公演が、ここレモンの『し・ま』の東生口公民館にお迎えすることができ、大変喜んでいます。しまの人がヴァイオリンの音色を間近で感じることができ、心地よさが広がることをとてもうれしく思います。ご来場の皆さんにはぜひ、「音」を「楽」しんで頂けたらと思います。最後に、瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』2025 にご協力・ご支援をいただきました関係者の皆様に感謝申し上げます。

尾道市東生口公民館 館長 金子 昌訓

本日は『し・ま・の・音楽祭』にお越しいただき、誠にありがとうございます。昨年も多くの方にご好評をいただき、今年も皆さまと共にこの日を迎えられることを大変うれしく思います。今回は、ヴァイオリンデュオの生演奏をお楽しみいただきます。プロの技と感性が紡ぐ音色は、録音では味わえない、まさにこの場限りの響きです。この瀬戸内の自然と調和した豊かな音楽のひとつを、どうぞご堪能ください。最後に、本音楽祭の開催にあたりご尽力いただいた関係者の皆さまに、心より感謝申し上げます。

尾道市三庄公民館 館長 片山 有司

本日は、瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』2025にご来場いただきまして、誠にありがとうございます。2013年に生まれた瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』との出会いは、因島の学校など各地で演奏会を開催されていた際の公開リハーサルでした。その時の縁もあり、昨年度は本館でも、真摯にそして楽しそうに奏でられた音色を土生の町の人たちにも披露していただきました。そしてまた、今年度もあの素晴らしいピアノ三重奏を演奏して下さることになり、大変嬉しく思っております。ご来場の皆様には、この素晴らしい演奏を心ゆくまで楽しんでいただきたいと思います。最後に、瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』2025にご協力・ご支援いただきました関係者の皆様に感謝申し上げます。

尾道市土生公民館 館長 村上一男

本日は瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』2025へご来場いただき誠にありがとうございます。昨年開催しました「しまガチャマルシェ南浦海岸の音楽会」には沢山の方にご来店ご来場いただき、マルシェとクラシック演奏が見事に調和した大盛況で幕を閉じる事ができました。海辺の小さなレストランにて島の幸を楽しみながら『し・ま・の・音楽祭』演奏家が奏でる上質な演奏を身近に体感できるというのは、私にとっては夢のようなディナーコンサートでした。今年は少し形を変えて、お食事と演奏を同時に楽しめる『し・ま・の・室内楽』×『南浦海岸の音楽会』を開催いたします。しまなみ海道の島々でクラシック音楽を奏で続けて10年目を迎える『し・ま・の・音楽祭』！さらに20年目を目指して島々に根を張り続けられることを願っています。私どもも微力ながら共に歩み続けさせていただけましたら幸いです。ご来場の皆様におかれましては、今後とも音楽祭の活動へのご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

Bistro paysan 求 ゆう子



～ご祝辞～

「瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』2025」が盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

瀬戸内「し・ま・の・音楽祭」実行委員会におかれましては、文化芸術の振興と地域の活性化に御支援、御協力をいただき、深く敬意と感謝を表します。広島県・愛媛県にまたがった島嶼部の小学校や図書館、公民館等の様々な会場で、笑顔と心をつなぐ音楽を楽しむことのできる音楽祭が継続的に開催されますことは、音楽文化の振興、地域の活性化にも大きく貢献するものでございます。この音楽祭に集まられた多くの方々が、瀬戸内の島々の魅力と音楽の魅力の両方に触れ、楽しめることで、地域の活力と賑わいが創出されることを御期待申し上げます。

結びに、開催に当たって御尽力いただいた関係の皆様へ、改めて感謝申し上げますとともに、本音楽祭の御成功と御参加の皆様への御健勝、御多幸を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

広島県知事 湯崎 英彦

瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』2025 が開催されますことを心からお慶び申し上げます。

呉市内の大崎下島、豊町大長の安芸灘交流館「堀ばたホール」で公開リハーサルと室内楽の公演を行っていただきます。有難うございます。会場の大長は、「しまなみ海道」沿いではなく「とびしま海道」沿いです。10年以上にわたって、他の会場から船に乗らないと来にくい、「とびしま海道」沿いの大崎下島においでいただいています。島の人々がプロの演奏家による生の演奏を聞いて身近で楽しむことができる機会をご提供いただき、実行委員会をはじめ、この音楽祭の開催にご尽力いただいている関係の皆様へ感謝申し上げます。演奏会への出演や鑑賞のために島外から足を運ばれる皆様を心から歓迎いたします。大崎下島の時間や空気をぜひ楽しんでいただきたいと思います。

最後に、この音楽祭の今後更なる発展をお祈りし、お祝いの言葉とさせていただきます。

呉市長 新原 芳明

瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』2025 が盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

尾道市では、「音楽によるまちづくり事業」を推進しており、市民の皆様が音楽に触れる機会の充実に努めております。豊かな自然と歴史が息づく瀬戸内の島々を舞台に、音楽を通して人と人がつながる本音楽祭は、瀬戸内の魅力を再発見し次世代へと伝える貴重な機会です。実行委員会の皆様におかれましては、そのような機会の創出に貢献していただいております。その活動に対して、心から敬意を表するとともに感謝を申し上げます。出演者の皆様の熱演と、来場者の皆様の心温まる交流が、瀬戸内に響きわたり、風景に彩を添えるものと期待をしております。

結びに、本音楽祭の成功と瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』実行委員会をはじめ、関係者の皆様方の益々の御健勝と御多幸を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

尾道市長 平谷 祐宏

瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』2025が開催されますことを、心からお喜び申し上げますとともに、今年第10回の記念すべき節目を迎えられており、実行委員会をはじめ御関係の皆様方の御熱意とたゆまぬ御努力に、深く敬意を表します。

本音楽祭は、これまで、瀬戸内の島々を舞台に、豊かな自然と穏やかな海に囲まれた風景の中で、多くの人々に癒しや元気を届けていただき、地域の大切な文化として歩みを進めてこられました。今年も、本音楽祭が人と地域をつなぐきっかけとなり、島内外から足を運ばれた皆様が、改めてしまの魅力にふれられますとともに、相互に交流を深められ、地域の更なる活性化に結び付くことを願っております。御出演の皆様におかれましては、息の合った見事な演奏で観客の方々を魅了していただき、今後とも、音楽を通じた地域文化の振興にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、本音楽祭の御成功と、皆様方のますますの御健勝、御活躍を祈念いたします。

愛媛県知事 中村 時広

瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』2025が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

本音楽祭も、いよいよ第10回の節目を迎えられました。これまでプロ演奏者の皆様による素晴らしい生演奏を通じて、島と島、人と人をつなぎ、多くの方々に笑顔と感動を届けてこられたことに、深く敬意と感謝を表します。すばらしい音楽との触れ合いは、多くの人に感動や新たな発見を与え、また次代を担う子どもたちの文化・芸術への関心を育み、未来の今治市の文化振興につながる貴重な機会となるものと期待しております。今後とも、しまなみの美しい風景と調和した演奏を通じて、観客の皆様的心を震わせる、心に残るような音楽祭が重ねられていくことを願っております。

結びに、本音楽祭の開催にご尽力された実行委員会をはじめ、すべての関係者の皆様へ感謝を申し上げますとともに、音楽祭のさらなるご発展を祈念いたしまして、祝辞とさせていただきます。

今治市長 徳永 繁樹

このたびは、瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』2025開催を、心よりお喜び申し上げます。

上島町での室内楽特別公演は子どもたちだけではなく、幅広い年齢層の方々に本物の音楽に触れていただく機会となります。島々と海がもたらす静けさと豊かさが、室内楽の魅力をより一層引き立てると共に、本音楽祭を通じて瀬戸内が音楽の力によってさらに輝くことを心から願っています。また、音楽祭の準備に携わってくださった実行委員会の皆さま、そしてサポートいただいている皆さまの多大なご尽力に、この場を借りて深く感謝申し上げます。

結びに、瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』実行委員会の皆様、本音楽祭にご協力いただいた関係者の皆様方の今後の益々のご活躍と本音楽祭のご発展を祈念しまして、お祝いとお礼の言葉とさせていただきます。

上島町長 上村 俊之



～『創る音楽祭』について～

瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』実行委員会は、活動母体である一般社団法人『創る音楽祭』の協力のもと、次の4つの『つくる』を掲げ、地域で『創る』ことのできる音楽祭を開催しています。

聴く機会を“つくる”

♪本公演♪

少人数の室内楽から大人数のオーケストラまで、“しま”で聴ける様々な演奏会を実施。外部から他の文化企画も呼び込める環境整備のため、有料チケットを販売するシステムを築きながら開催しています。地域のみなさまのご協力により、今では各島でチケットが販売できるようになっています。

♪特別公演♪

この音楽祭では、文化芸術に触れる機会の創出も大切に考えており、楽器体験などを含む学校での無料特別演奏会も行っています。また、最も演奏会から遠ざかってしまう「小さな子どものいるお母さん」のために、子どもといっしょに安心して聴ける演奏会も企画しています。また、リクエストに応じた演奏会を企画することもできます。興味のある方はぜひご依頼ください！お待ちしております。

奏でる機会を“つくる”

♪ソリストオーディション♪

音楽を専門に勉強する者は必ず協奏曲作品に取り組みます。しかし、その多くはピアノ伴奏であり、フルオーケストラと共演できる機会は滅多にありません。オーケストラと共演してみても初めて分かることは驚くほど多く、またソリストとして演奏会に責任を持つことも大切な経験となります。この音楽祭では、『し・ま・の・オーケストラ』演奏会のソリストオーディションを開催することで、その機会を提供しています。

♪合唱♪

2019年、瀬戸内しまなみ海道の開通20周年を記念して誕生したテーマソング『しまなみ讃歌』の初演を担当させていただきました。これをきっかけとして、近隣で合唱を楽しまれている方にオーケストラと一緒に歌う機会の提供ができるよう試みるつもりでしたが、コロナ禍の間に一時中断してしまっています。地域の合唱団に所属されている方・個人で歌いたい方で、興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひお問い合わせください。一緒に歌いましょう。

学ぶ機会を“つくる”

♪『し・ま・の・オーケストラ』公開リハーサル♪

“しまおけ”では、練習の組み立て方や指導の進め方などに悩みを持つ音楽指導者の方のために、公開リハーサルを行っています。各地から集まったメンバーが”しま”で初めて顔を合わせる企画であるため、最初の練習から本番までのすべての行程をご覧いただける貴重な機会となっています。また、練習に支障のない範囲で指揮者や講師に直接質問することもできます。

♪『し・ま・の・室内楽』公開リハーサル♪

室内楽の演奏会も、島内で行うリハーサルはすべて公開しています。音作りから楽曲の内容に至るまで、より専門的な内容をご覧になることができます。演奏に支障のない範囲で移動も可能で、場所による聴こえ方の違いや、演奏者がそれにどう対処しているかなども観察していただけます。室内楽を本格的に学びたい方だけでなく、練習風景に興味のある方も、もちろん大歓迎です。音楽をつくる過程をどうぞご覧ください。

つながる機会を“つくる”

“しまおけ”は、全国各地から集まった音楽愛好家たちが、“しま”で行う3日間の合宿を通して親睦を深めながら演奏会をつくります。参加メンバーの輪は瀬戸内を中心に、北は北海道・南は沖縄まで広がっており、“しま”の魅力を多くの方に発信する場としても機能しています。参加したときの景色や食事が忘れられず、後に新婚旅行としてまた”しま”を訪れた、なんて話も！

♪”しま”と”しま”♪

たくさんの島々で演奏会を行うことで、県や島の境を超えたネットワークが広がっています。それぞれの島でご協力頂いた方々の輪がつながり、音楽に限らず文化全般における今後のさらなる展望が開けることを願って今後もこの活動を続けていきます。サポーターも随時募集中です！演奏会づくりに興味のある方や音楽が好きな方、少しでも興味をお持ちの方はぜひご協力ください。一緒に“しま”を盛り上げていきましょう。

お問い合わせ

瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』実行委員会

setouchi.festival@gmail.com 090-4606-2408(実行委員会事務局)

～瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』について～

瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』は地域の方の「“しま”で生の音楽を聴きたい」という声から、2013年に誕生した音楽祭です。毎年9月にしまなみ海道・とびしま海道・ゆめしま海道などの島々で『し・ま・の・オーケストラ』や『し・ま・の・室内楽』の演奏会のほか、それぞれの公開リハーサル、学校等での室内楽特別公演を開催しています。

♪『し・ま・の・オーケストラ』

通称”しまおけ”。“しま”で聴けるオーケストラ演奏会の実現のため、北海道から沖縄まで、60代から小学生まで、様々なバックグラウンドをもつ音楽愛好家の集まる公募のオーケストラです。プロフェッショナルの指導のもと、毎年約60名のメンバーが3連休を活かして”しま”で行う2泊3日の合宿で演奏会をつくり上げています。

※毎年5月1日0:00にしまおけHP上の登録フォームにて募集を開始し、パート別に先着順で〆切。

※奏者参加30000円。スタッフ参加5000円。宿泊費食費込み、交通費別。

※主要役員のみ前年度に決定、その他役職は参加者で分担。

♪『し・ま・の・室内楽』

音楽祭のコンセプトに賛同するプロ奏者による、弦楽四重奏やピアノ三重奏など小編成の「室内楽」を楽しめる演奏会です。演奏家が様々な地域を巡って”しま”で聴ける演奏会を実現しています。「知らない曲でもこんなに楽しめるんだ!」「詳しくないから行くのが億劫だったけど、行ってみたらすごく良かった!」と気づいていただける方を一人でも増やせるよう、渾身のプログラムをご用意しております。

これまでの演奏会

【尾道】尾道市立中央図書館 【向島】むかいしま文化ホール 尾道学園尾道中学・高等学校
向島中学校 向島認定こども園 【因島】尾道市立因島図書館 土生公民館 重井公民館 三庄公民館
田熊公民館 因島高等学校 重井中学校 重井小学校 因北小学校 因島南中学校 因島南小学校
【生口島】ベル・カントホール 瀬戸田小学校 【弓削島】弓削高等学校 セとうち交流館
【岩城島】岩城総合支所 【大崎下島】安芸灘交流館 【岡村島】関前開発総合センター 関前中学校
岡村小学校 【大三島】村上三島記念館 今治北高等学校大三島分校 大三島小学校 上浦小学校
大三島認定こども園 上浦認定こども園 【伯方島】伯方開発総合センター 伯方公民館
伯方高等学校 伯方小学校 伯方児童館 介護老人保健施設あすなろ 【大島】吉海学習交流館
宮窪橋夢公園 大島中学校 吉海小学校 宮窪小学校 介護有料老人ホーム大島シーサイド
Bistro Paysan 【今治】 今治公会堂 今治市中央公民

～文化を呼び込める地域を目指して～

瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』実行委員会は、「"しま"で聴ける演奏会を」という声に応じて誕生して以来、「なぜそれがなかったのか」の答えを探しながら 10 年目を迎えました。触れたいときに触れられる文化が身近にあるために、地域に必要なことは何か？企画者目線での気づきをまとめました。共感いただける方は、是非ともお力をお貸しいただきますようお願いいたします。

① 有料の演奏会を心待ちにしてくださるお客様が一定数以上いらっしゃる

「有料企画のチケットの売れる地域である」という評判を獲得できれば、外部から様々な文化企画がやってきます。触れたいときに触れたいものがそこにある、文化にあふれた地域づくりのためには、実績が必要なのです。私たちはその土台をつくるために、できるだけたくさんの有料公演を開催しています。おひとりおひとりの「チケットを買って何かを楽しむ」という行動こそが、地域の文化環境の充実に直接つながっていきます。

② はじめての演目に足を運んでくださる方がたくさんいらっしゃる

新しい企画に人が集まる地域には、様々な企画がやってくるようになります。「知らないけど行ってみよう」という行動が、地域に呼び込める文化の幅を広げ、子どもたちの可能性を拓くことにつながるのです。私たちも、「知らないけど行ってみたら楽しかった」と言っただけのことを目指しています。もちろん「知った曲を聴きたい」というリクエストも大歓迎！特別公演としてご予算に応じた企画を提案いたしますので、ぜひご相談ください！

③ 演奏会場の利用料金が利用しやすい範囲で設定されている

地域には音響の素晴らしい会場がたくさんありますが、ホールの持つ集客力に対して高額な利用料や、個々の施設の利用実態に合わない広域一律の割増制度の存在などが、利用率の低さの一因になっています。使用可能なうちにホールの利用率・収益を上げることで、施設の寿命を延ばすことができます。私たちは、全国のオーケストラ・吹奏楽団体の合宿地として活用する可能性の提案もしながら、制度改善を訴えています。

④ 地域のチケット取扱所が整っている

企画開始当初は演奏会を開催しようにも、そもそもチケットを取り扱う場所がありませんでした。しかし、地域の皆様のご協力により、2019 年以降、しまなみ海道全島での販売が可能となっています。詳しくは「チケット取り扱い店舗」をご覧ください。

⑤ 地元スタッフの体制が整っている

外部の主催者にとって、地域にスタッフの体制が整っているか否かは企画を立てる上で大きな要素となります。この音楽祭では、お手伝いいただいた方に、ほかの企画にもご活用いただけるような様々なノウハウをお伝えしています。企画からの参加も、演奏会の 1 日スタッフも、様々な形でのご参加を歓迎します。一緒に演奏会を創ってみたい・体験してみたい、という方はぜひぜひお問い合わせください。

～『し・ま・の・音楽祭』2025 公演一覧～

『し・ま・の・オーケストラ』本公演

♪瀬戸内『し・ま・の・オーケストラ』2025 第9回演奏会 in 大島

吉海学習交流館 大ホール

9月14日(日) 16:15 開場 17:00 開演

曲目 『しまなみ讃歌』

メンデルスゾーン／序曲「美しいメルジーネの物語」

サン＝サーンス／序奏とロンドカプリチオーソ

メンデルスゾーン／交響曲第3番スコットランド

出演 ヴァイオリン 増田七彩 指揮 豊嶋和史

『し・ま・の・オーケストラ』2025

『し・ま・の・室内楽』本公演(弦楽四重奏)

♪伯方島公演 伯方農村環境改善センター 大ホール 9月11日(木) 13:15 開場 14:00 開演

♪今治公演 今治市中央公民館 大ホール 9月20日(土) 18:15 開場 19:00 開演

♪生口島公演 ベル・カントホール 9月21日(日) 13:15 開場 14:00 開演

♪向島公演 むかいしま文化ホール ところ 9月22日(月) 18:15 開場 19:00 開演

♪因島公演 因島図書館(芸予文化情報センター) 9月23日(火) 13:15 開場 14:00 開演

曲目 ハイドン／弦楽四重奏曲 第48番ハ長調 Op.64-1 Hob.III:65

ハイドン／弦楽四重奏曲 第63番変ロ長調 Op.76-4 Hob.III:78 「日の出」

ベートーヴェン／弦楽四重奏曲 第5番イ長調 Op.18-5

出演 豊嶋博満・川村陽華・大澤理菜子・上条真理・豊嶋和史

『し・ま・の・室内楽』本公演(ピアノ三重奏)

♪大崎下島公演 安芸灘交流館 堀ばたホール 9月17日(水) 13:15 開場 14:00 開演

♪朝倉公演 朝倉ふるさと美術古墳館 9月20日(土) 13:15 開場 14:00 開演

曲目 ハイドン／ピアノ三重奏曲ハ長調 Hob.XV:21

東秋幸／クジラのたび

メンデルスゾーン／ピアノ三重奏曲第1番

出演 大阪ハイドントリオ

『し・ま・の・室内楽』特別公演

【因島公民館主催講座】

東生口公民館	9月10日(水)	13:30～	※要問合せ	TEL 0845-28-0219
重井公民館	9月10日(水)	13:30～	※要問合せ	TEL 0845-25-0016
三庄公民館	9月10日(水)	19:00～	※要問合せ	TEL 0845-22-0418
土生公民館	9月10日(水)	19:00～	※要問合せ	TEL 0845-22-0032

【ミュージアムコンサート】

大三島美術館	9月12日(金)	14:00～	※申込不要	TEL 0898-36-1608(今治市文化振興課)
--------	----------	--------	-------	----------------------------

【南浦海岸の音楽会(ディナーコンサート)】

BistroPaysan	9月15日(月)	18:00～	※要問合せ	TEL 050-8884-8416
--------------	----------	--------	-------	-------------------

【ワークショップ】

今治市中央公民館	9月16日(火)	17:00～	※観覧自由	TEL 0898-36-1608(今治市文化振興課)
今治市中央公民館	9月18日(木)	17:00～	※観覧自由	TEL 0898-36-1608(今治市文化振興課)

【上島町教育委員会主催公演】

せとうち交流館	9月19日(金)	14:00～	※申込不要	TEL0897-77-2128(上島町教育委員会)
せとうち交流館	9月19日(金)	19:00～	※申込不要	TEL0897-77-2128(上島町教育委員会)

▼学校公演・母と子公演

上浦認定こども園	9月10日(水)	10:30～	※関係者のみ入場可	
伯方児童館	9月11日(木)	10:30～	※要問合せ	TEL 0897-72-3055
岡村小学校	9月17日(水)	14:00～	※一般入場可	TEL 0897-88-2531

公開リハーサル

▽オーケストラ	9月13日(土)	13:00～20:00	吉海学習交流館
	9月14日(日)	10:00～16:00	吉海学習交流館
▽室内楽	9月21日(日)	10:30～12:00	ベル・カントホール
	9月22日(月)	15:30～17:00	むかいしま文化ホール ところ
	9月23日(火)	10:30～12:00	因島図書館(芸予文化情報センター)



気軽にいこう!!
初めてでも大丈夫

演奏会 の 楽しみ方!



1 演奏会を見つけたとき

・日付、時間、場所をチェック!



・前売り券はあるかしら?

・知識なんてなくても楽しめるよ!



全然大丈夫!!

↑
・お問い合わせはお気軽に!

・終了時間の記載がない?!
ときは...



2.演奏会当日、出かける前

- ・おしゃれしても、しなくても大丈夫！



- ・大きめの鞆があると便利！

(A4サイズ)



- ・音の出るものはお留守番



- ・ホールの気温は会場によってまちまち



- ・開場～開演10分前に到着を目指すと吉



3.到着～入場まで

- ・前売り券がなくても当日券を買える！



- ・開場時間まで外でお待ちください



- ・お手洗いは先に済ませておきましょう



- ・飲み物はロビーで！



- ・指定席なら座席表を確認！
自由席なら好きな場所で



4.開演まで

・客席が明るいうちにプログラムに目を通すと吉！



・演奏中の携帯電話はダメゼッタイ！



・飴や羽織るものは手元に準備



・開演5分前には席にいると安心



5.開演～前半

・開演時間になると客席が暗くなります



・奏者が出てきたら拍手をお願いします！



・演奏が始まったらお静かにお願いします



・拍手のタイミングが分からなかったら…



6.休憩

・前半が終了すると、明るくなりアナウンスが入ります



・後半も開演5分前にブザーが鳴ります



7.後半～終演

・後半もそれぞれの聴き方で楽しみ下さい。演奏が良かったらたくさんの拍手を！



・客席が明るくなったら終わりの合図です



・アンケート記入にご協力下さい ↓



・楽しい演奏会の後は感想を語りながらお茶なんていかがでしょう？

END



・忘れ物はありませんか？ ↓



～『し・ま・の・室内楽』本公演プログラム(弦楽四重奏)～

ハイドン／弦楽四重奏曲 第 48 番 ハ長調 Op.64-1 Hob.III:65

- 第 1 楽章 Allegro moderato
- 第 2 楽章 Menuetto: Allegro ma non troppo
- 第 3 楽章 Allegretto scherzando
- 第 4 楽章 Finale: Presto

ハイドン／弦楽四重奏曲 第 63 番 変ロ長調 Op.76-4 Hob.III:78 「日の出」

- 第 1 楽章 Allegro con spirito
- 第 2 楽章 Adagio
- 第 3 楽章 Menuetto: Allegro
- 第 4 楽章 Finale: Allegro ma non troppo

．．．．．休憩．．．．．

ベートーヴェン／弦楽四重奏曲 第 5 番 イ長調 Op.18-5

- 第 1 楽章 Allegro
- 第 2 楽章 Menuetto
- 第 3 楽章 Andante cantabile
- 第 4 楽章 Allegro

(全公演共通プログラム)

- ♪ 伯方島公演 9月11日(木) 伯方農村環境改善センター 大ホール
出演：Vn.豊嶋博満 Vn.大澤理菜子 Va.上条真理 Vc.豊嶋和史
- ♪ 今治公演 9月20日(土) 今治市中央公民館 大ホール
- ♪ 生口島公演 9月21日(日) ベル・カントホール
- ♪ 向島公演 9月22日(月) むかいしま文化ホール こころ
- ♪ 因島公演 9月23日(火) 因島図書館(芸予文化情報センター)
出演：Vn.豊嶋博満 Vn.川村陽華 Va.上条真理 Vc.豊嶋和史

・ ・ ・ ・ プログラムノート ・ ・ ・ ・

ハイドン／弦楽四重奏曲 第 48 番 ハ長調 Op.64-1 Hob.III:65

宮廷楽長として、晩餐会などでの「おもてなしの音楽」を担当したハイドン。主人の招く客を飽きさせないよう、常に新作を生み出し続けました。クラシック音楽は「勉強しないで聴きにはいけない」「知識がないからわからない」と敷居を高く感じられてしまうことも多いのですが、当時だって新しいものに触れて楽しんでいたのですから、そう気構える必要はないと思いませんか？初めて聴く人を楽しませる音楽、それがハイドンの魅力です。この作品は宮廷楽長時代に、楽団のヴァイオリニストでもあったトストの依頼によって作曲されたものです。どこまでも明るく、そして健康的。心を無理なく解き放ち、自由にしてくれるような力があります。

ハイドン／弦楽四重奏曲 第 63 番 変ロ長調 Op.76-4 Hob.III:78 「日の出」

ハイドンは晩年に、仕えていたエステルハージ家の代替わりに伴って宮廷楽長の責務から解放され、終身年金を手に入れて自由な作曲生活を送ることになります。この作品はそんなハイドンの集大成ともいえる作品のひとつで、第 1 楽章の冒頭が夜明けの光を連想させることから「日の出」という愛称で親しまれています。この曲が作曲された翌年にベートーヴェンが初めての弦楽四重奏の作曲に着手しており、ハイドンからベートーヴェンに大切なものが受け継がれていく様子を感じ取ることができます。おだやかな日の出のような第 1 楽章、深く祈るような第 2 楽章、ユーモアにあふれた第 3 楽章、ベートーヴェンを先取りしたような気分の高揚で締めくくられる第 4 楽章の 4 つの楽章からできています。

ベートーヴェン／弦楽四重奏曲 第 5 番 イ長調 Op.18-5

ベートーヴェンは常に新しい可能性を模索し続けた作曲家です。師匠であるハイドンから学んだスタイルを活かしながらも、大胆さや力強さなど、独自の要素を作品に盛り込んでいきました。ハイドンはそんなベートーヴェンらしさを必ずしも好きではなかったかもしれませんが、その才能は大いに認めていたようです。この作品は、そんなベートーヴェンの初期の作品群のひとつで、自らの作風を確立しようとする創意工夫がみられます。明るく軽快な第 1 楽章、古典的なスタイルの中に個性のちりばめられた第 2 楽章、同じテーマが形を変えながら登場する変奏曲形式の第 3 楽章、彼らしいエネルギッシュな第 4 楽章の 4 つの楽章からできています。師ハイドンから確かに受け継いだものと、新しい時代を切り開くベートーヴェンの姿。その両方が感じられる作品です。

～『し・ま・の・室内楽』本公演プログラム(ピアノ三重奏)～

ハイドン／ピアノ三重奏曲 ハ長調 Hob.XV:21

第1楽章 Adagio pastorale, Vivace assai

第2楽章 Molto Andante

第3楽章 Finale: Presto

東秋幸／クジラのたび

．．．．．休憩．．．．．

メンデルスゾーン／ピアノ三重奏曲第1番

第1楽章 Molto allegro ed agitato

第2楽章 Andante con moto tranquillo

第3楽章 Scherzo: Leggiero e vivace

第4楽章 Finale: Allegro assai appassionato

(全公演共通プログラム)

♪大崎下島公演 9月17日(水) 安芸灘交流館 堀ばたホール

♪朝倉公演 9月20日(土) 朝倉ふるさと美術古墳館

出演：Vn.豊嶋博満 Vc.豊嶋和史 Pf.東秋幸

・ ・ ・ ・ プログラムノート ・ ・ ・ ・

ハイドン／ピアノ三重奏曲 ハ長調 Hob.XV:21

宮廷楽長として、晩餐会などでの「おもてなしの音楽」を担当したハイドン。主人の招く客を飽きさせないよう、常に新作を生み出し続けました。クラシック音楽は「勉強しないで聴きにはいけない」「知識がないからわからない」と敷居を高く感じられてしまうことも多いのですが、当時だって新しいものに触れて楽しんでいたのですから、そう気構える必要はないと思いませんか？初めて聴く人を楽しませる音楽、それがハイドンの魅力です。この作品はとりわけ場の空気を和やかにする、おもてなしの力を感じさせる作品です。どうぞ貴族になったつもりで、おくつろぎください。

東秋幸／クジラのたび

クジラが死んだら、どうなるか知っていますか？ゆっくりと海底へ沈んだあと、ユニークな深海生物たちがクジラの肉を食べ、ホネクイハナムシという生物が、骨に潜り込んで栄養を吸い取ります。骨が腐ると「硫化水素」という猛毒が発生しますが、その毒を栄養にかえられる細菌を体内にもっている生物や、そういった細菌を食べる生物の栄養源となります。クジラが沈んだ"そこ"は、海底レストランとなって、からだが無くなるまでおよそ100年間、深海に生きる生物たちの命の源となり続けるのです。「クジラがしんだら」という絵本(文:江口絵里、絵:かわさきしゅんいち、監修:藤原義弘)では、クジラが死んで海底に沈み、さまざまな生き物によって食べられる様子をわかりやすく、魅力的に紹介しています。この曲は、その絵本から靈感を得て一気に書き上げられました。死んだクジラが海底に沈んでいく魂の旅の道程、深海の生き物たちの饗宴、ホネクイハナムシの卵が新たな棲家を求めて旅立つ様…命の大きな循環の「旅」にはこの曲はあまりにも短いですが、少しのあいだ目を閉じて、空想の海の旅をお楽しみください。

メンデルスゾーン／ピアノ三重奏曲第1番

ハイドンやモーツァルトによって完成された音楽のスタイルを打ち破り、五線の上に深い精神世界を描いたベートーヴェン。メンデルスゾーンはさらにそのあとの、個人的な繊細な感情までもを描くロマン派の時代を生き抜いた作曲家です。みなさんは何かを感じたとき、それを日記にしたためることがありますでしょうか。メンデルスゾーンはその心のうちの情熱を五線の上にしたためてくれました。どんな気持ちを抱いていたのか、一緒に感じてみてください。この作品はピアノの荒波の上を舞うようなチェロのメロディで始まる第1楽章、無言歌(素敵な作品です。この楽章を美しいと思っていただけの方は、ぜひ聴いてみてください)を思わせる第2楽章、「真夏の夜の夢」の妖精が走り回っている情景とも重なるような第3楽章、ロマン派らしい情熱的な第4楽章の4つの楽章からできています。

～『し・ま・の・室内楽』特別公演プログラム～

9月10日(水) 10:30～ 上浦認定こども園 (母と子公演 Vol.11)

曲目：ハイドン／ピアノ三重奏曲ハ長調 Hob.XV21 ほか
出演：Vn.大澤理菜子 Vc.豊嶋博満 Pf.東秋幸

9月10日(水) 13:30～ 【因島公民館主催講座】 東生口公民館

曲目：シュポア／ヴァイオリン二重奏曲 Op.39-1 ほか
出演：Vn.大澤理菜子 Vn.豊嶋博満

9月10日(水) 14:00～ 【因島公民館主催講座】 重井公民館

曲目：ハイドン／ピアノ三重奏曲ハ長調 Hob.XV:21 ほか
出演：Vn.上条真理 Vc.豊嶋和史 Pf.東秋幸

9月10日(水) 19:00～ 【因島公民館主催講座】 三庄公民館

曲目：シュポア／ヴァイオリン二重奏曲 Op.39-1 ほか
出演：Vn.大澤理菜子 Vn.豊嶋博満

9月10日(水) 19:00～ 【因島公民館主催講座】 土生公民館

曲目：ハイドン／ピアノ三重奏曲ハ長調 Hob.XV:21 ほか
出演：Vn.上条真理 Vc.豊嶋和史 Pf.東秋幸

9月11日(木) 10:30～ 伯方児童館 (母と子公演 Vol.12)

曲目：ハイドン／ピアノ三重奏曲ハ長調 Hob.XV:21 ほか
出演：Vn.大澤理菜子 Vc.豊嶋和史 Pf.東秋幸

9月12日(金) 14:00～ 【ミュージアムコンサート】 大三島美術館

曲目：バッハ／2つのヴァイオリンのための協奏曲 二短調 BWV.1043
 ヴィヴァルディ／2つのヴァイオリンのための協奏曲 RV.522
 ヴィヴァルディ／「四季」
出演：指揮 豊嶋和史
 Vn.豊嶋博満 大澤理菜子 増田七彩 川村陽華 野尻千夏 早川萌音
 Va.上条真理 Vc.宇田川元子 Cb.北村希代 Cemb.東秋幸

9月15日(月) 18:00～ 【ディナーコンサート】 BistroPaysan

曲目：星に願いを ほか
出演：Vn.大澤理菜子 Vn.豊嶋博満 Pf.東秋幸

9月16日(火) 17:00～ 【ワークショップ】今治市中央公民館

曲目：ハイドン／弦楽四重奏曲 第48番 ハ長調 Op.64-1 Hob.III:65 ほか
出演：Vn.豊嶋博満 Vn.川村陽華 Va.上条真理 Vc.宇田川元子

9月17日(水) 10:00～ 岡村小学校 (学校特別公演 Vol.26)

曲目：ハイドン／弦楽四重奏曲 第48番 ハ長調 Op.64-1 Hob.III:65 ほか
出演：Vn.豊嶋博満 Vn.川村陽華 Va.上条真理 Vc.宇田川元子

9月18日(木) 17:00～ 【ワークショップ】今治市中央公民館

曲目：ハイドン／弦楽四重奏曲 第48番 ハ長調 Op.64-1 Hob.III:65 ほか
出演：Vn.豊嶋博満 Vn.川村陽華 Va.上条真理 Vc.宇田川元子

9月19日(金) 14:00～ 【上島町主催公演】せとうち交流館

曲目：ハイドン／弦楽四重奏曲 第48番 ハ長調 Op.64-1 Hob.III:65 ほか
出演：Vn.豊嶋博満 Vn.川村陽華 Va.上条真理 Vc.宇田川元子

9月19日(金) 19:00～ 【上島町主催公演】せとうち交流館

曲目：ハイドン／弦楽四重奏曲 第48番 ハ長調 Op.64-1 Hob.III:65 ほか
出演：Vn.豊嶋博満 Vn.川村陽華 Va.上条真理 Vc.宇田川元子

楽器の表記： Vn.…ヴァイオリン Va.…ヴィオラ Vc.…チェロ Cb.…コントラバス Pf.…ピアノ

～公開リハーサルについて～

『し・ま・の・音楽祭』期間中の公開リハーサルでは、(練習に支障のない範囲で)舞台上を含む好きな場所を自由に移動し、場所による聴こえ方の違いを確かめることもできます。なお、公開時間の中にはセッティング・休憩・ミーティングなど、演奏のない時間も含まれます。予めご了承ください。

▽オーケストラ公開リハーサル

オーケストラメンバーが初めて顔を合わせてから本番を迎えるまでのすべてがご覧になれます。練習の方法・内容についてご質問のある方は休憩中に指揮者や講師にお尋ねください。

▽室内楽公開リハーサル

小学生未満の方もご入場いただけます。公開しているすべての時間(休憩含む)でご質問いただけます。

～『し・ま・の・室内楽』出演～



ピアノ 東秋幸

埼玉県立大宮光陵高等学校音楽科でピアノ、東京音楽大学で作曲を専攻。同大学大学院修了。在学中、ピアニストの秦はるひ氏のプロデュースするコンサート(ピティナ主催公演)でデビュー。国内のコンクールで、ピアノ・作曲ともに入賞経験あり。2023年に「福岡県東峰村・添田町アーティスト・イン・レジデンス事業」の作曲家として選出され、自作曲が平川範幸氏の指揮で九州交響楽団によって演奏された。

ピアノ 北村真実



高知大学を経て鳴門教育大学大学院修了。ピアノを住友弘一、瀬戸口重利、豊嶋和史の各氏に、音楽理論を利根常昭氏に、室内楽を豊嶋和史氏に師事。2009年NPO法人こうち音の文化振興会を設立。2016年県文化環境功労者表彰受賞。2017年より高知県文化祭執行委員。こうち赤い鳥の会、高知福祉専門学校等講師。一般社団法人創る音楽祭理事。



ヴァイオリン 川村陽華

高松短期大学音楽科器楽コース卒業。同専攻科・同研究科修了。ヴァイオリンを宮内康恵、福崎至佐子、イエーラ・シュピトコーヴァ、ハーイック・カザジャンの各氏に師事。室内楽を林俊昭、アルバート・ロト、豊嶋和史の各氏に師事。セルゲイ・クラフチェンコ、エドゥアルド・グラッチのマスタークラス受講。全四国毎日音楽コンクール最優秀賞受賞。高知県立丸の内高等学校音楽科、清和女子中高等学校各非常勤講師。高知ジュニアオーケストラ、かがわジュニア・フィルハーモニックオーケストラ講師。

ヴァイオリン 大澤理菜子



桐朋女子高等学校音楽科、東京藝術大学音楽学部を経て、同大学大学院音楽研究科修士課程を修了。在学中、野村学芸財団奨学生。第64回全日本学生音楽コンクール東京大会高校の部第3位、全国大会入選。第27回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール大学生の部第1位。『し・ま・の・オーケストラ』ソリストオーディション2020最優秀賞受賞。読売日本交響楽団ヴァイオリン奏者。



ヴァイオリン・ヴィオラ 上条真理

大阪音楽大学器楽学科ヴァイオリン専攻卒業。ヴァイオリンを故野村絢子、中野美奈子、故東儀幸の各氏に師事。ヴィオラ及び室内楽、演奏論、指導論を豊嶋和史氏に師事。ヴァイオリン・ヴィオラ奏者としてオーケストラ・室内楽での演奏活動を行う。大阪府高石市にて「東羽衣ヴァイオリン・ヴィオラ教室」主宰。「東羽衣弦楽合奏団」音楽監督。大阪市旭区音楽教室「TEN-ON」講師。



ヴァイオリン 野尻千夏

群馬県出身。日本大学芸術学部音楽学科卒業。これまでヴァイオリンを戸澤哲夫、高田久仁子、エルンスト・レスターの各氏に師事。卒業後は演奏活動をはじめ東京都内にてオーケストラトレーナーを務める他、後進の指導を行う。2018年に愛媛県今治市に移住。同年9月に愛媛県青少年オーケストラ協会を設立。愛媛県松山市・今治市・新居浜市にて活動するジュニアオーケストラを主宰・指導する。

ヴァイオリン 早川萌音



東京都出身。4歳よりヴァイオリンを始める。富山県立呉羽高等学校音楽コース卒業、洗足学園音楽大学弦楽器コースオーケストラ特待生として卒業。富山県青少年音楽コンクール弦楽器中・高校生の部最優秀賞。第12回ベートーベン音楽コンクール弦楽器部門高校生の部第3位。これまでにヴァイオリンを富沢由美、ジェラルド・ブーレ、沼田園子各氏に師事。ヴィオラを大野かおる、古川原裕仁に師事。現在は四国と関東を拠点に活動を行う。洗足学園音楽大学演奏補助要員。愛媛ジュニアオーケストラ講師。



チェロ 豊嶋和史

指揮者。瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』音楽監督。大阪府立北野高校を経て、立命館大学哲学科卒業。指揮者としての活動のほか、チェロ奏者としてもバロックコンサートや室内楽演奏会に多数出演。なかでも地元大阪府箕面市主催のクリスマスコンサートには長年出演し、好評を博している。大阪ハイドン弦楽四重奏団・大阪ハイドントリオチェロ奏者。

チェロ 宇田川元子



桐朋学園大学音楽学部卒業後アーヘン音楽大学(独)主席卒業後同大学院にて国家演奏家資格取得。在籍中アーヘン国立歌劇場管弦楽団に研修生として所属。帰国後オーケストラ、室内楽に出演。2008年東京シンフォニエッタに所属し現代曲の国内外のフェスティバルに参加。弦楽四重奏でロッシーニのソナタ6曲をCD発表。これまでに山崎伸子、R.メッツマッハー、E.バイスヴェンガー、室内楽を岩崎淑、岩崎洸各氏に師事。



コントラバス 北村希代

徳島文理大学音楽学部卒業。卒業演奏会にてボッテシーニのコントラバス協奏曲をオーケストラと共演。2008年日仏交流150周年祝賀イベントとして日比谷公会堂で開催されたグノーの歌劇『ファウスト』に出演。現在は高知と沖縄を中心に県内外で演奏活動を行っている。コントラバスを幣一成氏に師事。河原泰則氏のマスタークラス受講。高知ジュニアオーケストラなどで後進の指導にもあたっている。

瀬戸内『し・ま・の・オーケストラ』2025プログラム

『しまなみ讃歌』

・・・・ご挨拶・・・・

メンデルスゾーン / 序曲「美しいメルジーネの物語」

サン＝サーンス / 序奏とロンドカプリチオーソ

ヴァイオリン独奏 増田七彩

・・・・休憩・・・・

メンデルスゾーン / 交響曲第3番 イ短調「スコットランド」

第1楽章 Andante con moto — Allegro un poco agitato
— Assai animato — Andante come I

第2楽章 Vivace non troppo

第3楽章 Adagio

第4楽章 Allegro vivacissimo

9月14日(日) 16:15開場 17:00開演

吉海学習交流館 大ホール

16:30より、講師によるプレコンサートを行います。

どなたでもお聴きいただけますので、開演前のひととき、ぜひ演奏をお楽しみください。

代表挨拶

本日は瀬戸内『し・ま・の・オーケストラ』第9回演奏会にお越しいただき、誠にありがとうございます。当オーケストラは、全国各地から公募で集まった学生・社会人によって構成され、演奏だけでなく運営も参加者自身が担う自主運営のかたちで活動しております。毎年参加者が入れ替わる中、今回も顔を合わせるのは現地が初めてという状況で、準備はすべてオンラインで進めてまいりました。参加者一人ひとりの熱意と尽力、そしてプロの演奏家の皆さまから手厚いご指導を賜り、無事に今宵の演奏会を迎えることができました。第9回となる今回は、ソリストオーディション最優秀賞を受賞された増田七彩さんと共演の機会に恵まれ、サン＝サーンスの協奏曲をお届けいたします。どうぞごゆっくりお楽しみください。

瀬戸内『し・ま・の・オーケストラ』2025 代表 中川 樹

プログラムノート

♪ メンデルスゾーン 序曲『美しいメルジーネの物語』 作品 32

上半身が女性、下半身が蛇、背中に翼を持つ伝説的な水の精霊メルジーネを題材とした作品で1833年に作曲されました。ある貴族がメルジーネと出会い、恋に落ち、「土曜日には自分の姿を見ないこと」という約束のもと結婚します。10人の子供を設けるものの、ある日貴族が約束を破りメルジーネの正体を見てしまうことにより幸せな生活は終わりを告げます。彼女の美しさ、神秘性、そして悲劇的な運命を描写しています。曲は水のイメージを描写する序奏に続き激しく苦悩するような音楽と美しく情熱的な旋律が交互に演奏されたあと静かに曲は終わります。

♪ サン＝サーンス 序奏とロンドカプリチオーソ イ短調 作品 28

ヴァイオリンと管弦楽のための作品で、1863年に作曲されました。スペインの旋律やリズムを取り入れた華麗で情熱的な作品で頻りに演奏される人気の高い作品です。

物憂げで抒情的な序奏から始まり、テンポの速いロンドカプリチオーソに入ります。スペイン風のリズムや旋律が取り入れられており、情熱的で躍動感あふれる雰囲気醸し出しています。ヴァイオリンの高度な技巧が存分に発揮され、目まぐるしいパッセージや華麗な音型が次々と現れます。

♪ メンデルスゾーンの交響曲第3番 イ短調 作品56「スコットランド」

メンデルスゾーンが1829年、スコットランドを訪れた際、ホーリーロード宮殿の廃墟に感銘を受け、スケッチを始めました。それから長い年月を要しましたが1842年に完成、作曲者本人の指揮、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団により初演されました。第1楽章は、暗く静かな雰囲気始まり、スコットランドの荒涼とした風景が目には浮かびます。第2楽章は、軽快な民族舞踊を思わせるリズムカルな旋律が印象的です。第3楽章は、美しい旋律がゆったりと流れ、自然の美しさや静けさを表現しています。第4楽章は勇壮な行進曲風の曲想、そして壮大で華やかに曲は終結します。

メンデルスゾーンは指揮者を務めた最初の一人でした。それ以前はヴァイオリンやチェンバロ奏者が弾きながら演奏をまとめていましたが、時代と共に複雑な曲を大勢で演奏するようになり、指揮者という仕事は生まれました。オーケストラ配置も時代と共に変化し、現在多く用いられる配置（図1）とメンデルスゾーンが指揮していた頃の配置（図2）では旋律の多くを担当する第1ヴァイオリンが現在と正反対であるなど随分と異なっています。本日は前半2曲で現代の配置、後半では当時のスタイルをできるだけ再現できるような配置でお届けします。配置の違いによる響きの違いもお楽しみください。

図1 現在多く用いられる配置

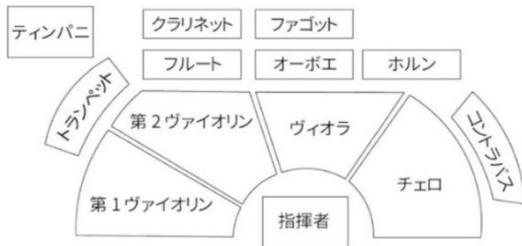
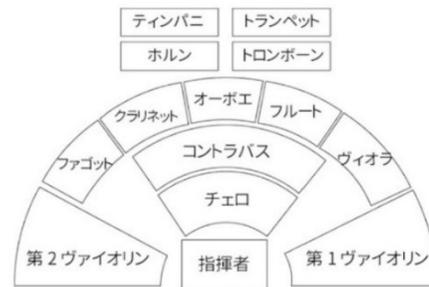
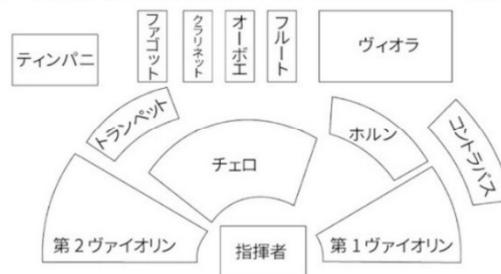


図2 メンデルスゾーンが指揮していた当時の配置



当時の配置にできる限り近づけたしまおけ2025の配置



瀬戸内『し・ま・の・オーケストラ』2025 曲紹介係 菊地 誠一

ソリスト・指揮者

ヴァイオリン 増田七彩 ソリストオーディション2025 最優秀賞



2008年生まれ。三重県出身。4歳からヴァイオリンを始める。第18回 大阪国際音楽コンクール 第3位。第72回・第74回 全日本学生音楽コンクール 小学校の部 名古屋大会第2位。全国大会入選。第75回 全日本学生音楽コンクール 中学校の部 名古屋大会第2位。全国大会入選。第25回 みえ音楽コンクール 弦楽部門 小学校の部 第1位、併せて岡田文化財団賞受賞。第27回 みえ音楽コンクール 弦楽部門 中学校の部 第1位、併せて三重県知事賞受賞。第26回 日本演奏家コンクール 弦楽器部門 高校生の部 第2位、併せて愛知県教育委員会賞受賞。第41回 かながわ音楽コンクールバイオリン部門 特選。瀬戸内『し・ま・の・オーケストラ』ソリストオーディション2025最優秀賞受賞。

2018年から三重ジュニア管弦楽団に6年間在籍。2018年 2019年 東京藝術大学音楽学部早期教育プロジェクト選抜受講生。2024年度から（公財）岡田文化財団より助成を受ける。これまでに、乙部まい子氏、内山優子氏に師事。東京藝術大学附属音楽高等学校2年在学中。同校にて植村太郎氏・川田知子氏に師事。

指揮 豊嶋和史 瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』音楽監督



愛媛県西条市生まれ。大阪府立北野高校を経て、立命館大学文学部哲学科を卒業。在学中より指揮活動を開始し、各地のオーケストラを指揮する。バロックから現代に至るまで幅広いレパートリーを持ち、特にブルックナーにおける確かな造形と自然な演奏方式には定評がある。室内楽の分野でも自らフルート奏者、チェロ奏者、司会者として各地でバロックコンサートなどに出演し、好評を博す。また、指揮、ピアニスト、管弦楽器奏者を指導するほか、成人の弦楽器入門者へのシステムティックな指揮にも力を注いでいる。作曲を故・猪本隆氏に師事、フルートをマルセル・モイーズ、指揮及び音楽

総論をセルジウ・チェリビダッケのゼミナールに学ぶ。アンサンブル・ソノリテ主宰。箕面ヴィヴァルディ合奏団、バッハ・バルトーク合奏団指揮者。大阪、福井、名古屋、高知にレッスンルームを開設。

瀬戸内『し・ま・の・オーケストラ』2025 メンバー

■コンサートマスター

豊嶋 博満*

■1stヴァイオリン

新井 梨奈

今井 志帆

川村 陽華*

近都 有理

小山 晶平

野尻 千夏◎

早川 綾香

前川 万貴子

■2ndヴァイオリン

石川 継

大澤 理菜子*

金谷 実華

佐々木 鴻太郎

佐藤 薫野

寺園 千夏

富井 邦年

早川 萌音◎

前川 万侑子

■ヴィオラ

上条 真理*

曾和 彩乃

高木 和崇

友松 幸寛*

中川 樹

福岡 直樹

松田 悠

渡邊 里咲

■チェロ

青木 胡桃

宇田川 元子*

上条 卓史

菊地 誠一

久世 友

和田 瑛怜奈

■コントラバス

北村 希代*

國森 友里愛

藤木 秀行

山田 学

■フルート

秋元 真理子

大森 菜純

草野 綾音

■オーボエ

金 相弼

古川 由貴

松浦 彩夏

■クラリネット

嘉藤 嵩

中山 太河

橋本 恵美子

■ファゴット

関 愛叶

向井 麻里愛

■ホルン

石川 優子

今井 紗都実

岡本 和也

小川 里菜

瀬崎 麻美

松田 康太郎

■トランペット

林 佳史

山崎 雅夫*

山下 日菜子

■パーカッション

加納 百子

■スタッフ

伊藤 大地

大下 萌衣

河野 満寿美

東 秋幸*

星野 恭宏

渡邊 円

*印：講師

◎印：賛助

役職一覧

代表	中川 樹		
副代表	松田 康太郎		
内務	和田 瑛怜奈	外務	松田 悠
名札係	早川 綾香	受付係	秋元 真理子
感想係	松浦 彩夏	曲紹介係	菊地 誠一
		アンケート係	古川 由貴
インスペクター	渡邊 里咲	合宿長	青木 胡桃
指揮者係	福岡 直樹	朝食係	向井 麻里愛
ソリスト係	草野 綾音	軽食係	久世 友
楽器係	加納 百子	宴会係	今井 紗都実
		保健係	山下 日菜子
ライブラリアン	山田 学	ホール長	小川 里菜
		舞台係	高木 和崇
パートリーダー		椅子係	石川 継
1st ヴァイオリン	新井 梨奈	譜面台係	小山 晶平
2nd ヴァイオリン	金谷 実華	スペア係	中山 太河
ヴィオラ	曾和 彩乃		
チェロ	上条 卓史	庶務	橋本 恵美子
コントラバス	國森 友里愛	X (ツイッター) 係	岡本 和也
フルート	大森 菜純	インスタグラム係	佐藤 薫野
オーボエ	金 相弼		
クラリネット	嘉藤 嵩	スタッフリーダー	伊藤 大地
ファゴット	関 愛叶	会計	渡邊 円
ホルン	瀬崎 麻美	ステージマネージャー	大下 萌衣
トランペット	林 佳史	フロアマネージャー	河野 満寿美
パーカッション	加納 百子	写真係	星野 恭宏

～チケット販売～

♪9/11 伯方島公演 ♪9/14 『し・ま・の・オーケストラ』公演 ♪9/17 大崎下島公演
♪9/20 朝倉公演 ♪9/20 今治公演 ♪9/21 生口島公演 ♪9/22 向島公演 ♪9/23 因島公演

各公演 一般 2,500 円 高校生以下 700 円
(前売 一般 2,000 円 高校生以下 500 円)

◆瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』HP チケット購入ページ

<https://setouchi-fest.com/tickets/>



◆チケット取り扱い店舗

向島	ゲストハウスがみがみ	0848-36-6692
因島	坂井文具店	0845-22-0570
	ピザカフェつばさ	0845-22-7511
生口島	ブルーグリーン	080-8727-9136
	汐待亭	0845-25-6572
大崎下島	村尾昌文堂	0823-66-2025
岡村島	関前食堂	090-7211-5571
大三島	多々羅しまなみ公園	0897-87-3866
	富士見園	0897-87-2025
	よし川	0897-82-0392
伯方島	マリンオアシスはかた	0897-72-3300
	鎮守の杜	※TELなし
大島	よしうみいきいき館	0897-84-3710
	ペイザン	0897-84-4016
	こりおり舎	0897-72-8006
今治	登泉堂	0898-22-5735
	つぼ吉	0898-24-0097
	JUG(ジャグ)	0898-31-7076
	ジャムサウンズ	0898-33-3023
	サウンドスクエア	0898-24-6990
松山	カワイ松山ショップ	089-947-1213

ご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。



HARAPLEX

株式会社ハラプレックス



<https://www.haraplex.co.jp>

付加価値を創造し、さらなる感動の創出へ

株式会社ハラプレックスは、お客様の満足を超え、感動を提供できる企業へと邁進してまいります。

HARAPLEX Lab



本社	〒799-1594	愛媛県今治市喜田村1丁目2-1
東京支店	〒101-0051	東京都千代田区神田神保町2-38 いちご九段ビル7F
大阪支店	〒550-0004	大阪府大阪市西区靱本町1丁目7-9 靱イーストビル4F
松山支店	〒790-0056	愛媛県松山市土居田町396-6
新居浜営業所	〒792-0041	愛媛県新居浜市中村松木2丁目2-25
広島営業所	〒737-0051	広島県呉市中央3丁目6-1

TEL (0898) 48-5511	FAX (0898) 48-5512
TEL (03) 5357-1935	FAX (03) 5210-5528
TEL (06) 6441-9977	FAX (06) 6441-9988
TEL (089) 974-8711	FAX (089) 973-3336
TEL (0897) 41-5718	FAX (0897) 40-0059
TEL (0823) 21-3496	FAX (0823) 20-0213

中高生のための就活情報サービス
cocoroe

©strizh

Discover×ART DISCOVART

DISCOVART[®] 未知の才能を発見する アートプレイス

プロアーティストからインディーズまで

生活を彩るアートを販売するオンライン画商サイト



おかももこ
花とちょうちん デジタル画 ゲームイラスト



藤本英明
杭9 デジタル画 絵巻物



青松 拓馬
墓下がりわんこ デジタルイラスト 動物画



浅岡 知里
遅咲花II デジタルイラスト 花・植物



藤 理沙子
ブルートバース蝶々 デジタル画 蝶

Empowerment creator
Inter Logic

運営会社
株式会社インターロジック

広島県広島市西区横川町 2-9-1 マツモトビル 2F
TEL : 082-297-1321 MAIL : info@interlogic.jp

サイトアクセスは右記の二次元コード、
もしくは『ディスカヴァート』で検索!

ディスカヴァート



逸品館は、瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』を応援しています。

オーディオの力、音楽の力

みなさまこんにちは。逸品館代表の清原裕介です。この会場にいらっしゃるみなさまなら「音楽は暮らしの中になくてはならない」とお考えだと思います。良いコンサート、良い演奏に触れることで私たちは「心の充実」を得ます。同じように良質なオーディオ機器で聞く「素晴らしい録音」は生演奏と同じように、時にはそれ以上に心に強く響きます。私は音楽を聞くための道具として「オーディオ」を販売しています。良いオーディオ機器は、私たちの暮らしには欠かせないものだとは私と考えています。

言葉だけでは伝わらない

最近、メールやLINEなどのコミュニケーションが多くなりました。けれど気持ちが入らず伝わらず、誤解されてしまったという経験をお持ちではありませんか？手紙なら筆遣いなどからある程度気持ちが伝わることもありますが、言葉を単なる記号（文字）に置き換えただけのメールには、「言葉から伝わるニュアンス（声色の変化、アクセントやイントネーション）」が不足しているため「思いとは違う意味で伝わってしまう」からです。

言葉にできないことを伝える音楽

言葉を持つ前は、人間も動物たちと同じように鳴き声によってコミュニケーションを行っていました。それは今も、言葉の「声の高さや強弱の変化（イントネーション）」あるいは「声色（トーン）の違い」として残されています。例えば、「雨」と「飽」/「橋」と「箸」/「川」と「皮」などの「文字」は、「アメ」・「ハシ」・「カワ」などと「表音文字/カタカナ」で表記すれば意味が通じませんが、それは「個々の文字の発音」に「アクセント」や「イントネーション」という「音の変化（高低や強弱）や流れ」が加わって初めて意味が通じるからです。これらの同音異義語を例にあげるまでもなく、「文字の集まり＝文章」を正確に伝えるためには文字の精読みでは不十分で「アクセント」や「イントネーション」などの「声のトーンや発音の変化」が必要不可欠であることがわかります。

五線譜の利便性と限界

話し言葉は瞬時に消えますが、私たちはそれを保存し拡散する方法として「文字」を発明しました。音楽の歴史では「五線譜」が文字に相当すると思います。メールやLINEの文章と同じように「五線譜」には、「音の高低や強弱、速度などの、演奏に必要な要点だけ」が書き込まれています。ですから楽譜を演奏するときは、文字の読み上げと同じように「楽譜に書かれていない音の変化」を付け加えなければなりません。また私達は学校で、音楽の3要素を「リズム」・「メロディー」・「ハーモニー」だと習いますが、それは五線譜によって広まった西洋を中心とした音楽の考え方で、色々な民族音楽にまで視野を広げると、異なる要素によってなり立つ音楽があることに気づきます。例えば、日本の能楽で使う鼓の即興演奏について考えてみましょう。そこには西洋音楽で言う「メロディー」も「ハーモニー」もありません。リズムも西洋音楽のそれとは全く違いますが、その演奏により私達は深い感動に包まれます。それは音楽が「音の運動」と「音色の変化」の2要素によって構成され、「リズム」・「メロディー」・「ハーモニー」もこの基本となる「音の運動」と「音色の変化」の2要素から成り立っているからだと考えています。精読みのアナウンスが

まらないのと同様、ミスタッチがないだけでは、良い演奏とはいえません。楽譜の音符に正しいイントネーション（抑揚）と速度の割合が加わって、音楽は楽しく生き生きと輝き始めるのです。演奏者は、楽譜に書かれていない、楽音の「アクセントやイントネーション」、あるいは抽象的にしか記述されていない「リズム」や「テンポ」などを「経験とイメージを最大に働かせて」模索し、表現しなければなりません。言い換えるなら、演奏者自身の「楽譜の解釈」こそ、音楽の最も大切な部分、いわば「命」なのだと思います。

オーディオとライブ・コンサートの違い

ライブ・コンサートを楽しむとき、私たちは「視覚」からも情報を受け取ります。コンサートホールの飾り付けも、ステージに上がる演者が「纏う服」も、すべてはコンサートを盛り上げるためです。そういう演出も含めて、会場に集まった人たちとあらゆる五感で繋がり、感動を共有するのがライブです。それに対して「音だけで音楽を楽しむオーディオ」には視覚から受け取れる情報がなく、まわりで共感する人たちもいません。音だけを頼りに、演者と感情を共有しなければなりません。そういう意味ではライブ・コンサートとオーディオの「音楽の楽しみ方」は異なるものだと考えています。

オーディオと絵画の共通点

絵画には「描き切れないもの」があると共に「描かれていないもの」があります。それを写真に変えたとしてもやはり、その場の空気感や温度などの情報は伝わりませんし、すべてを映像として記録できるわけでもありません。眠っているとき私たちは何も見ず、何も見ていないにもかかわらず、「夢の中」で映像を見て音を聞きます。そのことから私たちが感じる「現実」とは、「脳が作り出したもの」だとわかります。同じ演奏を聞いても人それぞれ捉え方が違い、日によっても感じ方が変わるのには、私たちの「現実（脳が作るイメージ）」がその時の記憶や感情によって異なるからです。けれど現実から意図的に情報を取捨選択することで「伝えたいことをより直感的に深く伝える」ことができるようになります。それが「アート（芸術）」の世界です。オーディオも同様です。すべての音を記録することができず、視覚的な情報は一切記録できないからこそ、名演奏を超える名録音が生み出されることがあります。オーディオでは演奏を何度でも聴き直すことができます。名書がそれを読むときの経験値によってその深みが変わるように、オーディオもまたそれを聞くときの経験値によって、その内容や深みは変わります。それがもう「あまいさ」こそが、時にオーディオが生演奏を超える感動をもたらしてくれる大切な要素なのです。

音楽の起源

音楽は私たちに豊かな感情を伝え共有するために存在します。ライブは「リアルタイム」でそれを可能とし、オーディオは「時空を超えて」それを広げられます。生演奏やオーディオにより感動が伝わることで、私たちは孤独ではなく豊かな感情に包まれていることに気づきます。様々な感情と触れ合うことでより多くの感情や感動を共有できるようになり、私たちの毎日はより豊かなものになります。音楽の起源とは、そこにあるのだと私は考えています。

2025年8月吉日 逸品館代表 清原裕介

ネット通販・高評価多数！日本最大級のオーディオ専門店だから迅速確実アフターサービスもお待たせしません。

逸品館オリジナルブランド AIRBOW(エアボウ)

日本で唯一、メーカーとの協力体制により実現する安心でハイコストパフォーマンスなカスタムモデル(AIRBOW)は、普及価格帯の製品に高音質オーディオ・パーツを投入し、独自の改良を加えた「カスタマイズモデル」の生産を行っています。メーカーとの協力体制によって作られている「安心なカスタムモデル」を発売しているのは、日本では逸品館のAIRBOWだけです。



逸品館 MI 事業 Musical Instruments

逸品館MI事業部としてPEAVEY社の日本国内正規輸入代理店業務を行っています。世界各国のギターやウクレレ等の楽器を選びやすく、全国の楽器店へ卸させて頂いています。



逸品館オリジナルブランド FunSounds(ファンサウンズ)

FunSounds(ファンサウンズ)は、最小(最低価格)のオーディオから最大の音楽的感動を取り出すために作ったブランドです。例えばワイヤレスイヤホンの「Air Aria」は、何の変哲もないイヤホンですが「Apple Air Pods」よりもずっと音が良いと評判になるほどです。高価なオーディオではありませんが、FunSoundsの製品で聞く「音楽(演奏)」は、他のどのメーカーの製品よりも深くあなたの心に響きます。このページの文章の言葉が本当かどうか、ぜひFunSoundsの製品でお確かめいただければと思います。

FunSounds AirAria

エアアリア
メーカー推奨価格
10,780円(税込)
高音質完全ワイヤレス
Bluetoothステレオ...



この広告を見た方限定のe.オーディオ逸品館でAirAriaに使える「40%OFFクーポンコード」配布！ご購入時下記クーポンコードをご入力下さい。(2025/9/30迄有効)

クーポンコード: ONGAKUSAI/2025

e.オーディオ通販先 - <https://e.lapinkan.com/>



逸品館



●AIRBOW
公式ホームページ



●YouTube
逸品館オーディオ
情報チャンネル



●逸品館
MI事業部



●FunSounds
公式ホームページ



お問い合わせ TEL:06-6644-9101 (代表)

~安心の国内正規品販売~
逸品館のネット通販サイト

直営通販
サイト
https://lapinkan.jp/

クレジットカード、Amazon Pay対応
e.オーディオ逸品館
https://e.lapinkan.com/

ECサイト
出店中

amazon

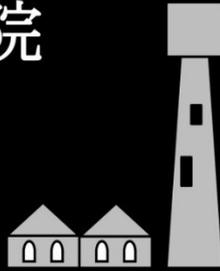
Rakuten

YAHOO!ショッピング

※定休日/なし(年末年始及びお盆、国定休日を除く)

みなとまち皮膚科 菊地医院

函館市 亀田港町 39-7
0138-40-3710



登泉堂

T Ō S E N D Ō

医療法人 有津むらかみクリニック

愛媛県今治市伯方町有津甲 2331 0897-72-3200

介護老人保健施設 あすなろ

愛媛県今治市伯方町北浦甲 2289-1 0897-73-0111

理事長 村上篤信(今西 25 回)
施設長 赤瀬太一
医師 村上慎一郎

WELLFLOAT®

妥協なき音色。自由自在な表現。
作曲家の意図に一歩でも近づくために。

ウェルフロートは、楽器が本来もつ豊かな響きと、演奏家が求める「弾きやすさ」とを両立させた、画期的なインシュレーターです。床からの反射による有害振動を防ぎ、音の濁り、歪みから楽器音を開放します。会場の条件に左右されず、一期一会の大切な観客に向けて最高の音楽を届けることに集中できるのです。コンサートや録音現場など、プロの現場でもその実力は日々証明され続けています。

www.wellfloat.com

・ピアノ用は小型版(アップライト~セミグランドまで)とフルコン用の2種類をご用意。
・チェロ・コントラバス用もあります。
※ ハイドン交響曲 チェンバロに使用しています



お問合せ info@wellfloat.com



ジエラフ音響株式会社
〒563-0023 大阪府池田市井口堂1-10-19
tel.072-762-8730

あなたの持つ素晴らしい個性を音で表現してみませんか？

開音ミュージックスクール

サクソ・ボイストレーニング
オカリナ・ギター・ベース

尾道市向島町 5460-1
kaionmusicsschool@gmail.com

ゲストハウス がみ・がみ



大三島 素泊り茶房
トマリギ
TOMARIGI Hostel



Web <https://oomishimatomarigi.wixsite.com/tomarigi>

〒794-1304 愛媛県今治市大三島町宮浦 8 8
TEL 080-8493-5416
Facebook / Instagram @oomishima.tomarigi
Twitter @Tomarigi2019



四国しまなみ海道 料理旅館

富士見園

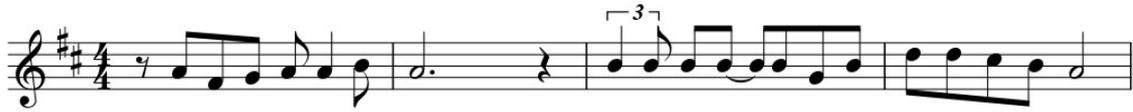
愛媛県今治市上浦町井口 5733
0897-87-2025

～しまなみ海道テーマソング～

『しまなみ讃歌』

作詞：千々木涼子

作曲：豊嶋博満



1. はしをわたれば あさひをうけて きらきらと
2. はしをわたれば しおかぜあびて にこにこと
3. はしをわたれば ほらゆうなぎに ぶかぶかと



5 きらめく うみが ここにあ
6 りる
7 やさしいひとが ここにい
8 りる
9 つながるしまが ここにあ
10 りる



11 あゝしまなみの うみと やまが
12 あゝしまなみの ひとと ふねが
13 あゝしまなみの しまは ひかりに



14 はぐくんだ ほうじょう の めぐみ
15 つむぎゆく いとなみの ぬくもり
16 つつまれて あたらし い みらい



瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』2025

主催 瀬戸内『し・ま・の・音楽祭』実行委員会

共催 上島町教育委員会 重井公民館 土生公民館 三庄公民館 東生口公民館 Bistro Paysan

しまなみ地域活性化推進協議会連合体 一般社団法人『創る音楽祭』

後援 広島県 呉市 尾道市 愛媛県 今治市 上島町 広島県教育委員会 呉市教育委員会

尾道市教育委員会 愛媛県教育委員会 今治市教育委員会 尾道市文化協会 愛媛県文化協会

今治市文化協会 上島町文化協会

協力 開音ミュージック ゲストハウスがみがみ 素泊まり茶房トマリギ 富士見園

協賛 株式会社ハラプレックス 株式会社インターロジック 株式会社逸品館 登泉堂

ジークレフ音響株式会社 みなとまち皮膚科菊地医院 有津むらかみクリニック